

Zoom
配信

第7回

きょうと地域リハビリテーションフォーラム

日時:令和4年1月21日(金) 16:00~18:30

新型コロナウイルス感染拡大下における 地域リハビリテーションの役割



▷基調講演◁

新型コロナウイルス感染症とリハビリテーション

京都府立医科大学リハビリテーション医学教室

集学的身体活動賦活法開発講座 准教授 沢田 光思郎 先生

▷シンポジウム◁

新型コロナウイルス感染拡大下でもできること

～各専門職ができるフレイル予防の取り組み～

座長 山城北圏域リハビリテーション支援センター 副所長 コーディネーター
京都岡本総合病院 診療技術部 部長 田後 裕之 (PT)

シンポジスト 「京都市域におけるコロナ禍の課題と
アフターコロナを見据えた取り組み」
京都市域京都府地域リハビリテーション支援センター
一般財団法人京都地域医療学際研究所(がくさい)
コーディネーター・副センター長 清水 真弓 (PT)
「新型コロナウイルス感染拡大下での
フレイル対策・介護予防の取組」
京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室
健康長寿企画課 担当係長 野村 直史

「当院における通所・訪問リハビリセンターにおける取り組み
～当院のリハビリテーションセンターでの対応を踏まえて～」
医療法人啓信会 京都きづ川病院
通所・訪問リハビリセンター
センター長 勝田 光一 (PT)

共催：京都府、京都府リハビリテーション教育センター

後援：京都府医師会、京都私立病院協会、京都府病院協会、京都府看護協会、京都府介護老人保健施設協会、京都府社会福祉協議会、
京都市社会福祉協議会、京都府老人福祉施設協議会、京都市老人福祉施設協議会、京都府介護支援専門員会
京都府理学療法士会、京都府作業療法士会、京都府言語聴覚士会。



申込方法 ①FAX ②QRコード読み取り ③ホームページにアクセス

新型コロナウイルス感染拡大下における地域リハビリテーションの役割 第7回きょうと地域リハビリテーションフォーラム

①FAX送信 送付状不要

FAX送信先：京都府健康福祉部 リハビリテーション支援センター
FAX 075-251-5389

↓ 参加申込書

〆切 令和4年1月11日(火)

施設名			
住所			
電話		FAX	
メールアドレス:			
氏名・職種			

② QRコードを読み取りの方は
こちらから！



③ 京都府リハビリテーション支援センターホームページからの
申込の場合は掲載してあるURLをクリックしてください。
URL: <http://www.pref.kyoto.jp/rehabili/>

～注意事項～

※研修会の受講費は無料です。
zoomは無料で使用可能ですが通信費は各自でご負担ください。

※〆切後に抄録を送りますので、郵便番号と住所を必ずご記入ください。
また、〆切後の申込は、抄録が送れないことがありますのでご了承ください。

※web開催となりますので、同じ施設であってもお一人ずつ名前記載をお願いします。
なお、同じ施設で1端末(パソコン1台)を使用し、複数名受講の場合は申し込み時に
その旨を備考としてご記入ください。(例：〇〇と2名参加)

※研修に参加するためのURLを研修のおおよそ3日前までにお申し込みいただいたメール
アドレスに送付しますので、以下のメールアドレスが受信できるように設定を
お願いします。E-mail: rehabili@pref.kyoto.lg.jp
(お送りしても届かない場合は、対応しかねますのでご了承ください。)



問合せ先 京都府健康福祉部リハビリテーション支援センター

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路ル梶井町465 京都府立医科大学内 TEL: 075-251-5399